

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 8 月 1 日 (2013.8.1)

【公表番号】特表 2010-540642 (P2010-540642A)

【公表日】平成 22 年 12 月 24 日 (2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報 2010-051

【出願番号】特願 2010-528022 (P2010-528022)

【国際特許分類】

A 0 1 N 43/54 (2006.01)

A 0 1 P 7/04 (2006.01)

C 0 7 D 239/42 (2006.01)

C 0 7 D 239/48 (2006.01)

C 0 7 D 239/46 (2006.01)

【 F I 】

A 0 1 N 43/54 A

A 0 1 N 43/54 B

A 0 1 N 43/54 C

A 0 1 N 43/54 D

A 0 1 P 7/04

C 0 7 D 239/42 Z

C 0 7 D 239/48

C 0 7 D 239/46

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 25 年 6 月 12 日 (2013.6.12)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

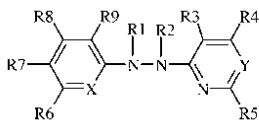
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の構造：

【化 3】



[ 式中、

R 1 は、ヒドロまたは C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルであることができ；

R 2 は、ヒドロまたは C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルであることができ；

X は、N または C R 1 1 であることができ；

Y は、N または C R 1 0 であることができ；

R 3 は、ヒドロ、ハロ、C N、N O<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C = O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ；

R 4 は、ヒドロ、ハロ、C N、N O<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C =

- O) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ ;  
 R 5 は、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、  
 C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C =  
 O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ ;  
 R 6 は、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、  
 C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C =  
 O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ ;  
 R 7 は、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、  
 C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C =  
 O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、N ( R 1 2 ) ( R 1 3 )、O - S ( = O )<sub>n</sub> - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub>  
 ハロアルキル ( ここで、n = 0 ~ 2 である )、S ( = O )<sub>n</sub> - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル (  
 ここで、n = 0 ~ 2 である )、または SO<sub>2</sub> N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ ;  
 R 8 は、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、  
 C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C =  
 O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ ;  
 R 9 は、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、  
 C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C =  
 O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ ;  
 R 10 は、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ  
 、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C  
 = O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ ;  
 R 11 は、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ  
 、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C  
 = O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ ;  
 R 12 は、ヒドロまたは C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルであることができ ;  
 R 13 は、ヒドロまたは C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルであることができ ;

但し、

( a ) R 1 が H であり、R 2 が H であり、Y が C R 10 であって、R 10 が C F<sub>3</sub> であり、X が C R 11 であって、R 11 が NO<sub>2</sub> であり、R 7 が C F<sub>3</sub> であり、R 9 が NO<sub>2</sub> である化合物は除かれ ;

( b ) Y が N である場合、R 5 は、ヒドロ、ハロ、または C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> アルキルではなく ;

( c ) X が C R 11 であり、R 9 または R 11 の一方が NO<sub>2</sub> である場合、Y は N ではない ]

を有する化合物を含む殺虫剤組成物。

【請求項 2】

- R 1 が、ヒドロ、メチル、またはエチルであることができ ;  
 R 2 が、ヒドロ、メチル、またはエチルであることができ ;  
 X が、N または C R 11 であることができ ;  
 Y が、N または C R 10 であることができ ;  
 R 3 が、ヒドロ、ハロ、CN、または NO<sub>2</sub> であることができ ;  
 R 4 が、ヒドロ、ハロ、または C<sub>1</sub> ~ C<sub>2</sub> ハロアルキルであることができ ;  
 R 5 が、ヒドロ、ハロ、CN、NH<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>2</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>2</sub> アルキルチオ  
 、または C<sub>1</sub> ~ C<sub>2</sub> ハロアルキルであることができ ;  
 R 6 が、ヒドロであることができ ;  
 R 7 が、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキ  
 ル、または SO<sub>2</sub> NH<sub>2</sub> であることができ ;  
 R 8 が、ヒドロ、NO<sub>2</sub>、または NH<sub>2</sub> であることができ ;  
 R 9 が、ヒドロ、ハロ、または NO<sub>2</sub> であることができ ;  
 R 10 が、ヒドロ、ハロ、CN、NO<sub>2</sub>、または C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキルであることができ ;

でき；

R 1 1 が、ヒドロ、ハロ、NO<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>2</sub> アルコキシであることができる、  
請求項 1 に記載の殺虫剤組成物。

【請求項 3】

R 1 が、ヒドロ、またはメチルであることができ；

R 2 が、ヒドロであることができ；

X が、N または C R 1 1 であることができ；

Y が、N または C R 1 0 であることができ；

R 3 が、ヒドロ、C 1、または C N であることができ；

R 4 が、ヒドロ、または C F<sub>3</sub> であることができ；

R 5 が、ヒドロ、C F<sub>3</sub>、S C H<sub>3</sub>、C 1、または C N であることができ；

R 6 が、ヒドロであることができ；

R 7 が、ヒドロ、C F<sub>3</sub>、C 1、S O<sub>2</sub> N H<sub>2</sub>、N O<sub>2</sub>、または C N であることができ

；

R 8 が、ヒドロまたは N H<sub>2</sub> であることができ；

R 9 が、ヒドロまたは C 1 であることができ；

R 1 0 が、ヒドロ、C 1、または C F<sub>3</sub> であることができ；

R 1 1 が、ヒドロ、C 1、N O<sub>2</sub>、O C H<sub>3</sub> であることができ；

但し、

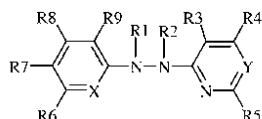
( b ) Y が N である場合、R 5 は、ヒドロ、またはハロではなく；

( c ) X が C R 1 1 であり、R 9 または R 1 1 の一方が N O<sub>2</sub> である場合、Y は N ではない、請求項 1 に記載の殺虫剤組成物。

【請求項 4】

以下の構造：

【化 5】



[ 式中、

R 1 は、ヒドロまたは C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルであることができ；

R 2 は、ヒドロまたは C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルであることができ；

X は、N または C R 1 1 であることができ；

Y は、N または C R 1 0 であることができ；

R 3 は、ヒドロ、ハロ、C N、N O<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C = O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ；

R 4 は、ヒドロ、ハロ、C N、N O<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C = O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ；

R 5 は、ヒドロ、ハロ、C N、N O<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C = O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ；

R 6 は、ヒドロ、ハロ、C N、N O<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C = O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、または N ( R 1 2 ) ( R 1 3 ) であることができ；

R 7 は、ヒドロ、ハロ、C N、N O<sub>2</sub>、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルコキシ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキルチオ、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルキル、C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> ハロアルコキシ、( C = O ) O - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub> アルキル、N ( R 1 2 ) ( R 1 3 )、O - S ( = O )<sub>n</sub> - C<sub>1</sub> ~ C<sub>6</sub>

ハロアルキル（ここで、 $n = 0 \sim 2$ である）、 $S(=O)_n - C_1 \sim C_6$  ハロアルキル（ここで、 $n = 0 \sim 2$ である）、または  $SO_2N(R12)(R13)$  であることができ；

R8は、ヒドロ、ハロ、CN、 $NO_2$ 、 $C_1 \sim C_6$  アルキル、 $C_1 \sim C_6$  アルコキシ、 $C_1 \sim C_6$  アルキルチオ、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルキル、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルコキシ、 $(C=O)O - C_1 \sim C_6$  アルキル、または  $N(R12)(R13)$  であることができ；

R9は、ヒドロ、ハロ、CN、 $NO_2$ 、 $C_1 \sim C_6$  アルキル、 $C_1 \sim C_6$  アルコキシ、 $C_1 \sim C_6$  アルキルチオ、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルキル、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルコキシ、 $(C=O)O - C_1 \sim C_6$  アルキル、または  $N(R12)(R13)$  であることができ；

R10は、ヒドロ、ハロ、CN、 $NO_2$ 、 $C_1 \sim C_6$  アルキル、 $C_1 \sim C_6$  アルコキシ、 $C_1 \sim C_6$  アルキルチオ、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルキル、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルコキシ、 $(C=O)O - C_1 \sim C_6$  アルキル、または  $N(R12)(R13)$  であることができ；

R11は、ヒドロ、ハロ、CN、 $NO_2$ 、 $C_1 \sim C_6$  アルキル、 $C_1 \sim C_6$  アルコキシ、 $C_1 \sim C_6$  アルキルチオ、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルキル、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルコキシ、 $(C=O)O - C_1 \sim C_6$  アルキル、または  $N(R12)(R13)$  であることができ；

R12は、ヒドロまたは  $C_1 \sim C_6$  アルキルであることができ；

R13は、ヒドロまたは  $C_1 \sim C_6$  アルキルであることができ；

但し、

(a) R1がHであり、R2がHであり、YがCR10であって、R10が $CF_3$ であり、XがCR11であって、R11が $NO_2$ であり、R7が $CF_3$ であり、R9が $NO_2$ である化合物は除かれ；

(b) YがNである場合、R5は、ヒドロ、ハロ、または  $C_1 \sim C_4$  アルキルではなく；

(c) XがCR11であり、R9またはR11の一方が $NO_2$ である場合、YはNではない]

を有する化合物を含む組成物を場所 (locus) に施用する工程を含む害虫を防除する方法。

#### 【請求項5】

R1が、ヒドロ、メチル、またはエチルであることができ；

R2が、ヒドロ、メチル、またはエチルであることができ；

Xが、NまたはCR11であることができ；

Yが、NまたはCR10であることができ；

R3が、ヒドロ、ハロ、CN、または $NO_2$ であることができ；

R4が、ヒドロ、ハロ、または  $C_1 \sim C_2$  ハロアルキルであることができ；

R5が、ヒドロ、ハロ、CN、 $NH_2$ 、 $C_1 \sim C_2$  アルキル、 $C_1 \sim C_2$  アルキルチオ、または  $C_1 \sim C_2$  ハロアルキルであることができ；

R6が、ヒドロであることができ；

R7が、ヒドロ、ハロ、CN、 $NO_2$ 、 $C_1 \sim C_6$  アルコキシ、 $C_1 \sim C_6$  ハロアルキル、または  $SO_2NH_2$  であることができ；

R8が、ヒドロ、 $NO_2$ 、または $NH_2$ であることができ；

R9が、ヒドロ、ハロ、または $NO_2$ であることができ；

R10が、ヒドロ、ハロ、CN、 $NO_2$ 、または  $C_1 \sim C_6$  ハロアルキルであることができ；

R11が、ヒドロ、ハロ、 $NO_2$ 、 $C_1 \sim C_2$  アルコキシであることができる、請求項4に記載の方法。

#### 【請求項6】

R1が、ヒドロ、またはメチルであることができ；

R2が、ヒドロであることができ；

Xが、NまたはCR11であることができ；

Yが、NまたはCR10であることができ；

R3が、ヒドロ、Cl、またはCNであることができ；

R 4 が、ヒドロ、または  $\text{CF}_3$  であることができ；

R 5 が、ヒドロ、 $\text{CF}_3$ 、 $\text{SCH}_3$ 、 $\text{Cl}$ 、または  $\text{CN}$  であることができ；

R 6 が、ヒドロであることができ；

R 7 が、ヒドロ、 $\text{CF}_3$ 、 $\text{Cl}$ 、 $\text{SO}_2\text{NH}_2$ 、 $\text{NO}_2$ 、または  $\text{CN}$  であることができ

；

R 8 が、ヒドロまたは  $\text{NH}_2$  であることができ；

R 9 が、ヒドロまたは  $\text{Cl}$  であることができ；

R 10 が、ヒドロ、 $\text{Cl}$ 、または  $\text{CF}_3$  であることができ；

R 11 が、ヒドロ、 $\text{Cl}$ 、 $\text{NO}_2$ 、 $\text{OCH}_3$  であることができ；

但し、

(b) Y が N である場合、R 5 は、ヒドロ、またはハロではなく；

(c) X が CR 11 であり、R 9 または R 11 の一方が  $\text{NO}_2$  である場合、Y は N ではない、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

ヒト以外の動物の健康に影響する寄生虫を防除する方法であって、前記動物に請求項 1 に記載の組成物を経口投与する工程または前記動物に請求項 1 に記載の組成物を皮膚適用する工程を含む方法。